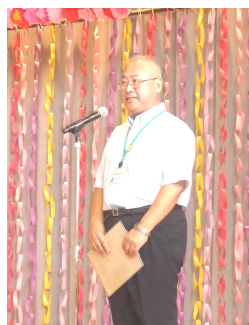


創立60周年記念芸術鑑賞会

10月3日（火）

富士見小学校の創立 60 周年を記念し、アコーディオンの桑山哲也さんとエレクトーンの倉沢大樹さんをお招きして芸術鑑賞会を行いました。体育館までのブリッジは、実行委員の皆様により色とりどりの風船とマリーゴールドで夢の通路のように飾られています。足を踏み入れた子どもたちの「すごい」「きれい」などの歓声で包みました。



挨拶の後、いよいよ桑山さんと倉沢さんの登場です。桑山さんが演奏するアコーディオンは『ボタン鍵盤式クロマチックアコーディオン・ベルギー式配列』と呼ばれる楽器で左 120 個、右 92 個のボタンを操作して演奏します。倉沢さんのエレクトーンも各種楽器やリズムの組み合わせで 1000 種類くらいの音とリズムで様々な音楽を演奏できるそうです。





お二人のセッションの他、独奏、子どもたちと一緒に手拍子や合唱なども含め、華麗にアレンジされた曲を次々と演奏いただきました。曲に合わせて体でリズムをとったり、歌ったり、踊ったりとノリノリの子どもたちです。校歌をオーケストラ風、アイルランド風、ジャズ風にアレンジしたり、ラジオ体操を世界各国版で演奏したりしていただきました。また、「千本桜」「リベルタンゴ」「ありがとう」「情熱大陸」など子どもたちが知っている曲が満載でした。



最後に全員で「世界に一つだけの花」を歌い、大盛況のうちに終了しました。



お二人の素晴らしい演奏、そして御準備いただいた実行委員の皆様の御尽力のおかげで心に残る創立 60 周年記念芸術鑑賞会を行うことができたことに心から感謝申し上げます。
ありがとうございました。

子どもたちには記念品として、旧校舎と校歌、現校舎が印刷されたおせんべいとブリッジに飾られたマリーゴールドの鉢が教室で手渡されました。

